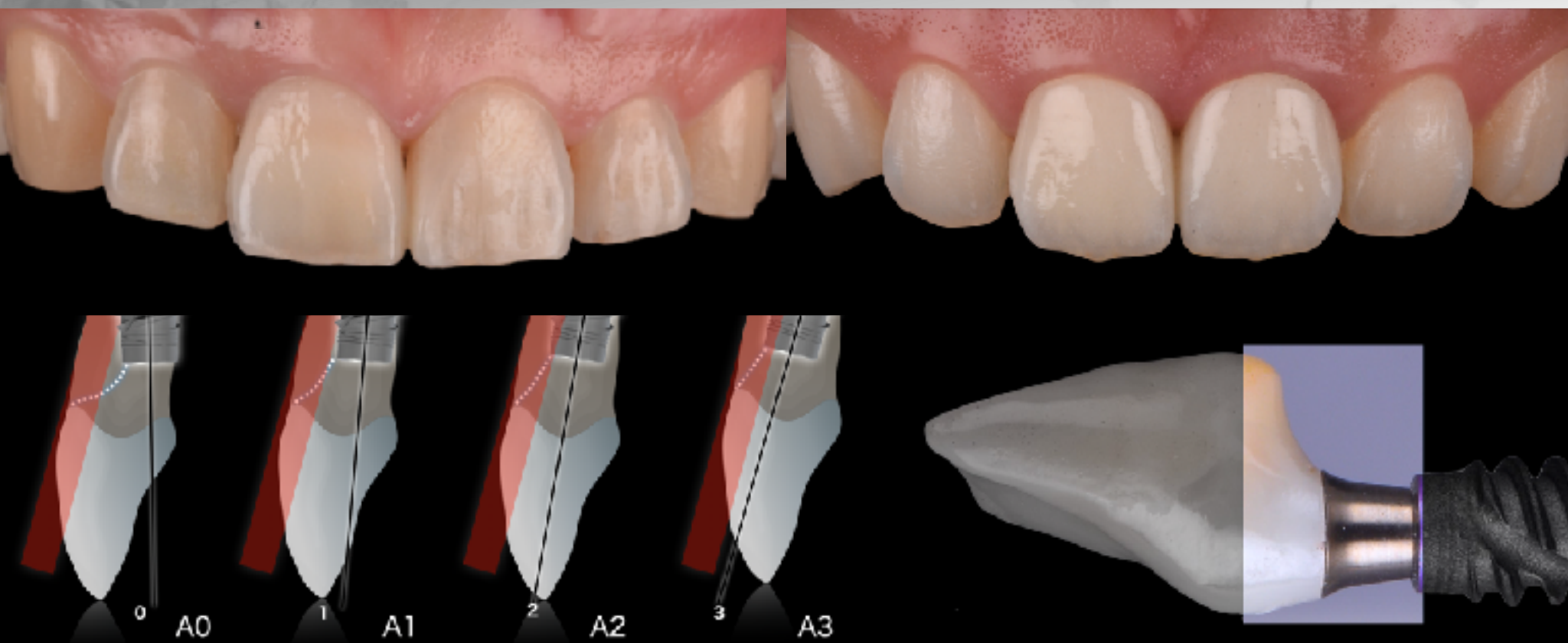


「ここってインプラントだよね??」

とはもう言わせない

インプラント前歯部単冠補綴作製法



審美的な結果が求められる上顎前歯部インプラント治療において、サブジンジバルカントゥアの製作は歯科技工士が頭を悩ませる作業の1つとして挙げられる。しかし、日常臨床において理想的なサブジンジバルカントゥアを製作する事は容易ではない。

そこで、歯科技工士が術前に診断用WAX-UPを行い治療計画立案から参画し、トップダウントリートメントにおいて適正なインプラントポジションを共有することで、理想的なサブジンジバルカントゥアを製作でき、審美的結果にも繋がると考える。

今回は、1日目にサブジンジバルカントゥアの決定要素、トップダウントリートメントの重要性、歯科医師との連携方法、2日目にフェイシャルカットバックを用いたセラミックワークについて紹介する。

Day 1 : Lecture & Hands-on

- ・ 審美的なインプラント補綴を実現する歯科医師とのディスカッション方法
- ・ インプラントの縁下形態の基礎知識
- ・ デジタル機器を応用したサブジンジバルカントゥア再現法
- ・ 強度と審美性を併せ持ったフェイシャルカットバックデザイン

Days 2 : Hands-on

- ・ ジルコニアフレーム調整 & 築盛前ステイン法
- ・ シンプルかつ審美的な陶材築盛実習（使用陶材:IPS e.maxセラム）
- ・ 効率的かつ確実なジルコニアとチタンベースの接着法



講師 伊藤 彰規 先生

2007年 香川県歯科医療専門学校 卒業
2008年 大阪セラミックトレーニングセンター 卒業
2008年 スマイルケア株式会社 勤務
2009年 株式会社 ABC Dental Laboratory 勤務
2018年 医療法人社団 奥田歯科医院 勤務
2024年 伊藤企画 開業



開催日時 2025/2/8(土)・9(日)

(Sat) 10:00~18:00 (Sun) 10:00~16:00

※土曜夜に懇親会を予定しております（実費）

定員数

12名 Lecture & Hands-on

定員になり次第締め切らせて頂きます

受講費

60,000円

上記金額に材料費、昼食代、消費税が含まれています

土曜夜に懇親会を予定しております（実費）

持参物

使い慣れたインスルメントや築盛道具、各種バー
ジルコニアフレーム・模型・陶材はこちらでご用意します

会場・お問合せ

Amorphous事務局

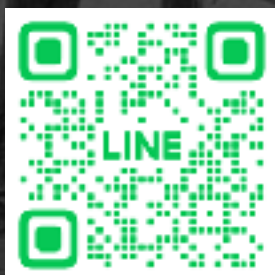
大阪府大阪市中央区本町2-3-4 アソルティ本町7階 LAZARUS内
amorphous2024@gmail.com

※お問い合わせは下記LINEにてお願いいたします

申込方法

セミナー専用公式LINEにご登録ください

LINEにて参加申し込みフォーム・お支払い方法を送信します
公式LINE登録は左のQRコード読み取り（ID：@420gopqu）



supported by



歯冠を作る事だけが技工士の仕事でしょうか・・・？

『いや、歯肉を形作る事も技工士の仕事です』

今回は、多方面から引っ張りだこの新進気鋭の伊藤彰規氏による初めてのハンズオンセミナーとなります。

インプラント埋入位置やプロビジョナル・ファイナルの縁下形態について、診査診断の段階から歯科技工士が積極的に歯科医師とディスカッションすることにより、インプラント補綴は天然歯補綴と遜色ない審美性を獲得することが可能となります。

インプラントにおける歯肉の審美性は、歯科医師だけではなく歯科技工士が歯肉縁下のカウンターを熟知しそれを再現する事によって再現できるものです。

伊藤氏は院内ラボで長年徹底的に歯科医師とディスカッションする中で、圧倒的な審美性をまとったインプラント前歯部審美症例を量産し、その症例は国内外で大きな評価を得てきました。

今回は、そんな伊藤氏が培った技術と知識を余す所なく伝授する二日間。

ハンズオンでは伊藤氏の提唱する「シンプルかつ審美的な築盛方法」でもって、実際に中切歯単冠のケースを作製して頂きます。

これからインプラント症例を始める方や、インプラント症例でなんらかの壁にぶち当たっている方にオススメいたします！！

心して刮目せよ！！ これがインプラント審美補綴における

最前線の理論武装戦線である。



2024年某日 銀杏並木を歩きながら

LAZARUS/Amorphous 代表 村田彰弘Ⓐ